



独立行政法人

統計センター

# 公的統計におけるオンライン利用の概要

信頼に応じて作る統計表

令和5年2月17日

独立行政法人統計センター

統計データ利活用センター

伊藤 直人

# 目次

- ・ 二次的利用制度の概要
- ・ オンサイト施設とは
- ・ オンサイト利用手続きの流れ（概要）
- ・ オンサイト利用に関してよくある質問



# 二次的利用制度の概要

## 二次的利用制度の概要



# 二次的利用制度の概要

## ● 調査票情報の提供

### ➤ オンサイト利用

統計センターと連携する大学等機関に設置されたオンサイト施設において、調査票情報を利用するもの

### ➤ 磁気媒体による提供

調査実施者である行政機関等が磁気媒体により必要な範囲において調査票情報を提供するもの

## ● 委託による統計の作成等（オーダーメイド集計）

一般からの委託に応じ、統計調査の調査票情報を利用して、統計の作成又は統計的研究を行うもの

## ● 匿名データの提供

一般の利用に供することを目的として調査票情報を特定の個人又は法人その他の団体の識別ができないように加工したデータ(匿名データ)を提供するもの

# 調査票情報とは

## ○調査票情報とは・・・

### 集計する前の個票形式のデータセット

(調査対象の秘密の保護を図った上で提供)

Weight	Y_Income	L_Expendi	Food	Housing	LFW	Furniture	Clothes	Health	Transport	Education
895.2667	3917	201649	47756	16028	9652	6702	8088	726	21546	0
895.2667	6675	166381	34054	7416	26313	17062	6989	7637	20773	0
895.2667	6706	259736	84501	1927	10082	6741	5090	11015	53372	0
895.2667	2790	114511	41664	730	22358	5413	1205	5049	17411	0
895.2667	2577	193505	56981	3779	28747	4812	4243	751	16435	0

※データは擬似データです。

## 磁気媒体による提供とオンサイト利用の違い

### 磁気媒体による提供

分析に必要な**最小限の調査事項**に限り提供

### オンサイト利用

利用目的の範囲で調査票情報の**全ての調査事項**の提供

➡ **探索的・創造的な研究が可能**



# (参考) ミクロデータ利用のステップアップのイメージ

## 【初学者】 統計教育用データによる学習

- ・ SSDSE (教育用データセット)
  - ※ 主要な公的統計を地域別に一覧できる表形式のデータセット
- ・ 一般用ミクロデータ
  - ※ 演習用プログラムの作成などに利用可能な擬似的なミクロデータ

## 【中級者】 統計分析や基礎的な分析技術の取得

- ・ オーダーメイド集計
- ・ 匿名データ

## 【上級者】 高度な統計分析

- ・ 調査票情報のオンサイト利用
- ・ 調査票情報の磁気媒体による提供



# 調査票情報とは

公益性のある学術研究などに御活用いただくため、

**調査対象の秘密の保護を前提に、**

**世帯単位や事業所単位といった集計する前の個票形式のデータ**  
を提供しています。

調査票情報には個人情報や法人等の情報が含まれていますので、

**秘密の保護・情報管理を徹底することが大変重要です。**





# オンサイト施設とは

---

オンサイト施設とは



# オンサイト施設とは

## ○オンサイト施設とは

情報セキュリティが確保された環境で、許可を受けた研究者等がマイクロデータを用いて、**独自の集計・分析を行うことができる専用室**です。

## ○オンサイト施設でできること

オンサイト施設内に設置されたPCを用いて、利用申出を行った公的統計の**マイクロデータを使った研究・分析**を行うことができます。

入退室管理や監視カメラを備えたオンサイト室



# オンサイト施設とは

○オンサイト施設では監視カメラを設置して録画しています。

パソコン  や携帯電話  などの持込 

○オンサイト施設は仮想PCを使用しています。

- ・インターネットへの接続 
- ・自身でデータの持込や持出

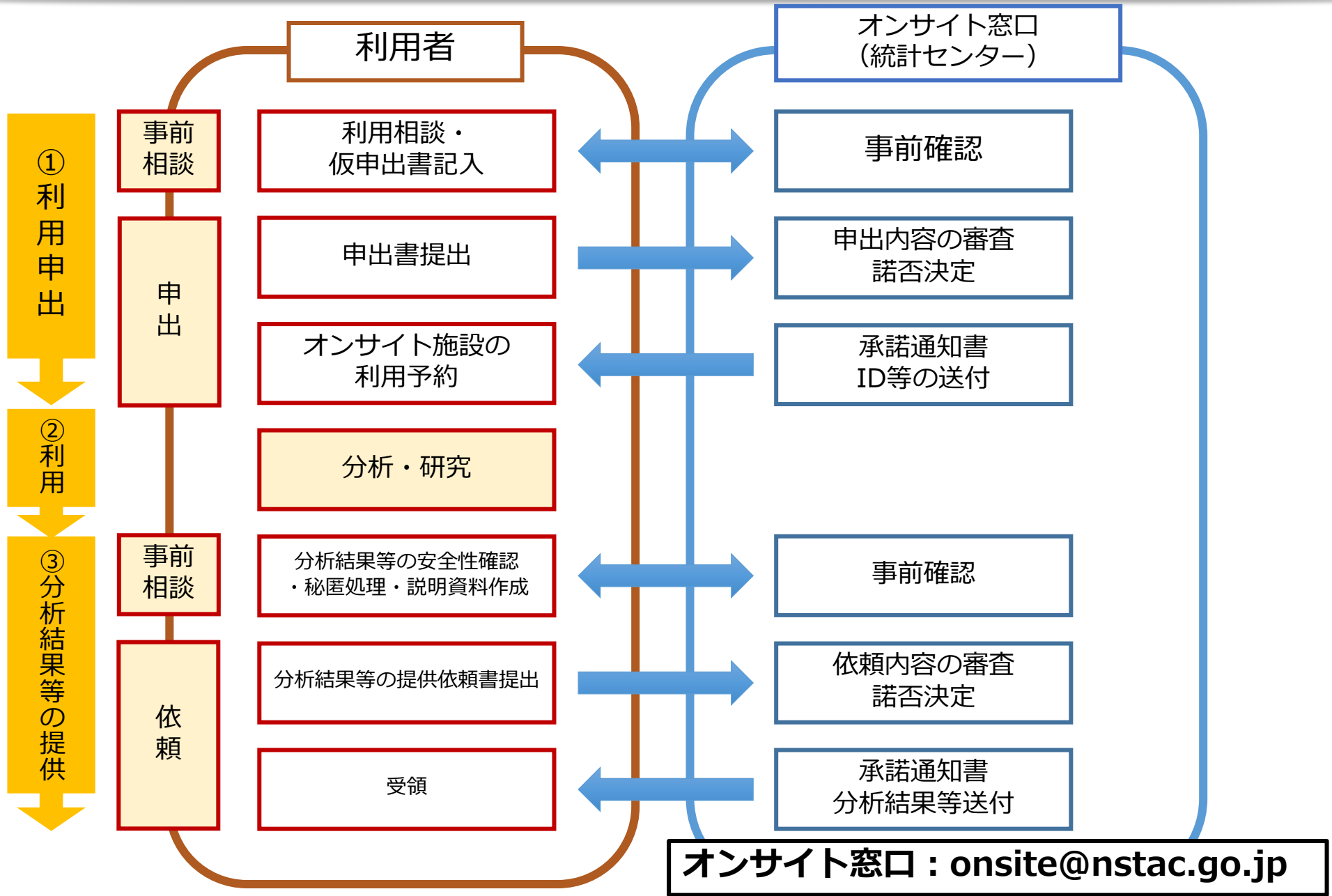
# オンサイト利用手続きの流れ（概要）

---

## オンサイト利用手続きの流れ（概要）



# オンサイト利用手続きの流れ（概要）



# オンサイト利用手続きの流れ（概要）

## ①利用申出（事前相談）

申出者

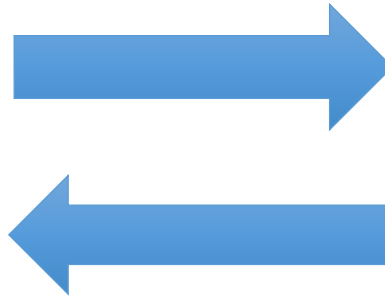


仮利用申出書の作成・修正  
添付書類の確認

オンサイト窓口



仮利用申出書の  
内容確認・サポート



# オンサイト利用手続きの流れ（概要）

## ①利用申出（申出）

申出者



利用申出書の提出  
本人確認書類の提出

オンサイト窓口



申出内容の審査  
諾否決定

# オンサイト利用手続きの流れ（概要）

## ①利用申出（申出）

申出者



承諾通知書・IDの受領  
オンサイト施設の利用予約

オンサイト窓口



承諾通知書・IDの送付





# オンサイト利用手続きの流れ（概要）

## ②利用（分析・研究）

申出者



データ分析

# オンサイト利用手続きの流れ（概要）

## ③分析結果等の提供（事前確認）

申出者

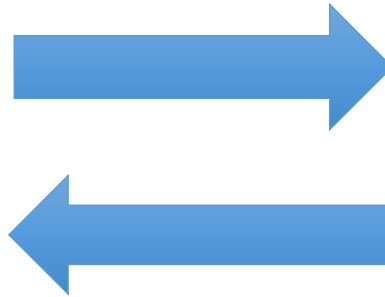


分析結果等の安全性確認・  
秘匿処理・説明資料作成

オンサイト窓口



事前確認



# オンサイト利用手続きの流れ（概要）

## ③分析結果等の提供（依頼）

申出者



「分析結果等の提供依頼書」提出

オンサイト窓口



依頼内容の審査  
諾否決定

# オンサイト利用手続きの流れ（概要）

## ③分析結果等の提供（依頼）

申出者



受領

オンサイト窓口



承諾通知書  
分析結果等送付





# FAQ



オンサイト利用に関してよくある質問（FAQ）





# FAQ



## ? 調査票情報と匿名データの違いは? ?

どちらも個票形式のデータセット

調査票情報

匿名データ

個人や法人などの識別ができない  
ように調査票情報を加工したもの  
※他との情報との照合による識別を含む



# FAQ



## ? 調査票情報の利用とオーダーメイド集計の違いは? ?

調査票情報の利用

オーダーメイド集計

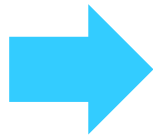
府省が公表しているものにはなかった  
新たな統計を集計するサービス



# FAQ



? オンサイト施設を訪問する際に手続は必要ですか? ?



承諾通知書受領後、訪問前にオンサイト施設に利用予約をしてください。





# FAQ



## ? オンサイト施設の利用時間は? ?



**利用時間は各オンサイト施設が定めています。**

※詳細についてはミクロデータ利用ポータルサイト（miripo）をご覧ください。

<https://www.e-stat.go.jp/microdata/data-use/on-site-facilities>





# FAQ



- ?
- ・仮想PCへファイルの持込みができますか？
  - ・仮想PCにソフトウェアをインストールしたり、仮想PCのメモリを増設したりすることはできますか？
- ?



応じられる場合がありますので、  
オンサイト窓口（統計センター）に  
ご相談ください。

# 参考

---

参考



# 【参考】 利用可能なオンサイト施設一覧（2023年1月現在）

以下の大学・行政機関及び学術研究機関等でオンサイト施設を運営しています。オンサイト施設を利用する際には、希望する施設の受付窓口（下記URLご参照）へご連絡ください。



詳しくはこちらのHPをご参照ください

<https://www.e-stat.go.jp/microdata/data-use/on-site>



# 【参考】利用実績の公表

マイクロデータ利用ポータルサイト（利用実績）

[オンライン利用](#) の一覧（抜粋）

管理番号	担当府省	調査票情報の提供を受けた者の氏名 又は名称	提供した調査票情報に係る 統計調査の名称	調査票情報を提供した年月日	調査票情報の提供を受けた者 (個人に限る。)の職業、所属 その他の当該者に関する事項	調査票情報の利用目的
<a href="#">10020020220040</a>	総務省	秋山祐樹	国勢調査 住宅・土地統計調査	2022-12-23	東京都市大学建築都市デザイン 学部都市工学科 准教授	京都大学、東京都市大学及び和歌山県の共同研究「政府統計マイクロデータと機械学習を活用した日本全土の将来空き家分布推定デジタルマップの開発」の一環として、政府統計マイクロデータと機械学習を活用した日本全土の将来空き家分布推定デジタルマップを開発するため
<a href="#">10020020220039</a>	総務省	相馬 亘	家計調査	2022-12-23	立正大学データサイエンス学部 教授	家計調査の個票データを世帯主の所得階級、企業規模などで区分けして、揺らぎ（標準偏差と標準誤差）を月次で計算する。揺らぎとe-statで公表されている結果表の平均値を比較して、コロナ前・渦中・回復期で違いが現れる調査項目と階級区分を解明する。
<a href="#">10045020220060</a>	厚生労働省	竹ノ下弘久 藤間公太	人口動態調査	2022-11-16	慶應義塾大学法学部政治学科 教授 国立社会保障・人口問題研究所 社会保障応用分析研究部 第2 室長	科学研究費助成事業（基盤研究B）の助成を受けた、「新型コロナウイルスの感染拡大が東アジア諸国の少子化に与える影響の国際比較研究」による、東アジア諸国における少子化の国際比較研究—理論的把握とパネルデータによる実証分析。

- 調査票情報等の提供を受けた者の氏名又は名称
- 統計調査の名称
- 調査票情報等を提供した年月日，利用目的 等を掲載しています。

## 【参考】研究成果の具体例

### 研究集会「官民オープンデータ利活用の動向及び人材育成の取組」

(2022.11.24 統計センター実施)

### オンサイト利用による研究に関する報告

【報告者】 佐野 和子（大阪商業大学JGSS研究センター）

【研究タイトル】 職業構造の「二極化説」の検討-  
「就業構造基本調査」の分析から見た21世紀の日本の労働市場

【利用データ】 就業構造基本調査

【報告者】 村井 正太（豊中市市民協働部くらし支援課）

【研究タイトル】 国勢調査 調査票情報の雇用・労働事業への活用について

【利用データ】 国勢調査

## 【参考】マイクロデータ（調査票情報）の提供について

### 【統計法第32条】

→行政機関等が、その行った統計調査に係る調査票情報を利用する場合

### 【統計法第33条第1号、第2号】

（**公的機関等**が行う統計の作成等と**同等の公益性**を有する統計の作成等）

### 【統計法第33条第1号】

→公的機関等が利用する場合

### 【統計法第33条第2号】

→公的機関等が委託又は共同して調査研究を行う者

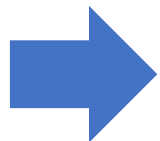
→公的機関等が公募の方法により補助する調査研究を行う者

→行政機関等が政策の企画・立案、実施又は評価に有用であると認める統計の作成等を行う者

統計法第33条の2（**相当の公益性**を有する統計の作成等）

→学術研究の発展に資する統計の作成等を行う者

→高等教育の発展に資する統計の作成等を行う者



**利用にあたっては一定の要件を満たす必要があります**

## 【参考】マイクロデータ（調査票情報）の提供について

詳細についてはマイクロデータ利用ポータルサイト  
(miripo) をご覧ください。

【<https://www.e-stat.go.jp/microdata/>】



The screenshot shows the homepage of the miripo portal. At the top left is the logo for 'mi ri po' with a magnifying glass icon. To its right is a search bar with the text 'マイクロデータ利用ポータルサイト' and a search button labeled '検索'. Below the search bar is a navigation menu with five items: 'ホーム', 'マイクロデータ利用', '利用実績', 'お問い合わせ', and 'サイトマップ'. The main content area features a large banner with the text '統計調査結果 をより 広く活用 いただくための' in a green and purple bubble, followed by the large white text 'miripo' and the subtitle 'マイクロデータ 利用のための ポータルサイト'. In the bottom right corner of the banner is a cartoon character of a man with glasses and a suit.



# ご清聴ありがとうございました。

## 統計データ利活用センター



〒640-8203

和歌山県和歌山市東蔵前丁3-17 南海和歌山市駅ビル5階

TEL: 073-425-0205

E-mail : [data-rikatsuyou@nstac.go.jp](mailto:data-rikatsuyou@nstac.go.jp)

ホームページ <https://www.stat.go.jp/rikatsuyou/>

